

会 議 録

会議の名称	平成23年度第1回富士見市社会教育委員会議
開催日時	平成23年4月2日(土) 午前9時30分～12時00分
開催場所	教育委員会・2階 会議室
出席者	西山ひろみ委員、中澤佳珠代委員、前田憲之委員 川崎仁委員、高野昂子委員、羽石貴裕委員 吉崎徹委員、事務局(生涯学習課長、佐藤副課長、加治主任)
欠席者	岸 信次委員、森本 扶委員
公開・非公開	公開(傍聴人 0人)
会議次第	1. 協議事項 (1) 学習情報のあり方について ・協議結果のまとめについて ・その他 2. 報告及び連絡事項 (1) 入間地区社会教育協議会第1回社会教育委員部会 (2) 平成23年度入間地区社会教育協議会総会について (3) その他 ①地域や所属団体などについての情報交換 ②その他 3. その他 (1) 会議の開催について
会議資料	①公民館だより(3月号) ②入間地区社会教育広報「さわらび」 ③埼玉県社会教育委員会議建議 ④富士見市中学生の主張大会作文集
会議録確認	西山ひろみ委員

会 議 内 容 (要点記録)

○副議長あいさつ

○生涯学習課長あいさつ

- ・ 人事異動及び新年度の担当者について、報告する。

1. 協議事項

(1) 学習情報のあり方について

副議長：本日は、前回まで検討してきました協議をまとめ、「研究結果の報告」(案)を作成したので、この案について協議をする。

報告内容について、事務局から説明をお願いします。

事務局説明：第27期社会教育委員会協議結果報告(案)「(仮)生涯学習をより身近なものに～学習情報発信手法の検討～」について、以下のとおり、提案する。

①表題について、②1. 第27期の協議を振り返って、③3. 研究協議の進め方、④4. グループ協議のまとめ Aグループ、⑤Bグループ、⑥ 5. まとめ の順に、案に基づき説明した。

副議長の進行により協議をすすめ、各委員からの主な意見：

- ・ 表題については、「生涯学習をより身近なものに～学習情報の発信の手法の提案～」としたい。
 - ・ 1. 第27期の協議を振り返ってについては、基本的によいが、段落を変えたり、文のつながりのことばを入れるなど、見やすくわかりやすい形での整理をすること。
 - ・ 2. 協議の期日及び概要については、わかりやすく表記すること。
 - ・ 4. グループ協議のまとめについては、今回の研究テーマにも関連することから、表形式にすることや写真を活用するなど、わかりやすい形にするように再度作り直すこと。
 - ・ グループのまとめについては、担当委員においてまとめ、事務局で集約し報告書の作成をすることとする。
 - ・ 5. まとめについては、最後に要望という形での意見を挿入していくことにする。
 - ・ 報告書については、5月の定例会までにまとめ、最終確認することとする。
- 以上のような意見が出されました。

副議長：各委員から意見が出されたので、協議はこれで終了とし、報告(案)について、事務局で最終的にまとめていただき、委員に郵送していただく。

2. 報告及び連絡事項

(1) 平成23年度入間地区社会教育協議会第1回社会教育委員部会

(4月27日(水)午後2時～) 出席予定：川崎委員、前田委員

(2) 平成23年度入間地区社会教育協議会理事会・総会

(5月12日(木)午後2時～理事会 午後3時～総会 川越西文化会館)
出席予定：理事3人(川崎委員、前田委員、佐藤)

(3) その他

①地域や所属団体などについての情報交換として、以下の点が報告された。

・東日本大震災の義援金について

社会教育委員有志で、日赤を通じて送金した。

災害支援物資300個ぐらいについても収集し送った。

・子ども大学について

埼玉県内で実施してきたが、富士見市ではまだ実施していない。

東京国際大学、文教大学などの教授からの呼びかけもあり、青年会議所などとともに準備に入っている。準備ができれば社会教育委員への協力も呼びかけたい。いまは2市1町で考えている。

・子どもたちの育成、特に工作、ものづくりに興味のある方を集めて育成し、将来、富士見市の企業に戻ってくるようにする取り組みの提案を市長に行った。

副議長：本日の協議はここまでとします。

※次回会議日程について

5月7日(土)午前9時30分からを予定。

場所については、教育委員会会議室とする。

(閉会)